

## プロポーザルによる受託候補者選考結果票

以下の業務について、プロポーザルにより選定した受託候補者と契約締結したので、選考結果を公表いたします。

### 1 対象業務

業務名	ふるさと納税推進業務委託		
契約期間	令和8年2月1日 ～ 令和12年3月31日	担当課	シティプロモーション課
契約の相手方	株式会社サイバーレコード株式会社日本旅行東北グループ	契約締結日	令和8年2月1日

### 2 提案等の審査結果

審査日	提案書審査	令和7年12月19日	ヒアリング審査	令和7年12月19日
選考委員名	<ul style="list-style-type: none"> <li>八木橋 彰 (会津大学短期大学部地域活性化センター)</li> <li>馬場 由紀子 (会津若松商工会議所女性会)</li> <li>新井田 信哉 (一般財団法人会津若松観光ビューロー)</li> <li>大堀 邦征 (会津よつば農業協同組合)</li> <li>本島 靖 (会津若松市企画政策部) (敬称略)</li> </ul>			
審査方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>選考委員会委員5名全員が出席。</li> <li>参加意向申出書の提出のあった6者のうち、1者が参加資格無であった。</li> <li>辞退届が1者から提出があり、企画提案書を提出した4者のうち、1者は提出書類に不足があったため失格となった。3者からのプレゼンテーション(提案説明)と、ヒアリング(質疑応答)により提案内容を確認した後、評価基準に基づいて各委員が個別に評価を行った。</li> <li>その結果、選考委員5名のうち、過半数を超える委員から最高順位を得た提案者がいなかったため、全委員の評価点の合計得点が最高となった提案者を受託候補者として選定した。</li> <li>また、次点となった提案者を次点候補者として選定した。</li> </ul>			
選評	<ul style="list-style-type: none"> <li>会津若松市の魅力を広く発信するための戦略構築、ポータルサイトの現状を踏まえた活用方法の提案が評価できる。</li> <li>会津若松市を熟知されていた。</li> <li>情報の一元化や業務分担の軽減が評価できる。</li> <li>ふるさと納税管理システム運営について、システム提供会社と連携がとれるか心配が残る。</li> <li>寄附額を集めるだけでなく、地域活性化を図っていくというコンセプトで実施する点を評価する。</li> <li>旅行会社の強みを活かした、観光関連の返礼品の提案に期待できる。</li> <li>一部、提案が具体的ではなかった。</li> <li>Amazon ふるさと納税など新たなポータルサイトなど ECを意識した提案、システムによる業務効率化などコストメリットを考慮した提案が評価できた。</li> </ul>			

### 3 選考結果

参加者名	評価点						合計点
	1:実施方針	2:業務遂行能力	3:類似業務の実績	4:企画提案内容	5:工程計画	6:見積の妥当性	
提案者番号 1	36	44	98	164	18	16	376/600
提案者番号 2	40	38	93	176	17	18	382/600
株式会社サイバーレコード株式会社 日本旅行東北グループ	40	40	94	181	20	19	394/600

※ 各参加者は受付順に記載しています。評価点は、審査項目ごとの審査委員の合計点です。